

第 54 回全国大会（平成 9 年前期）大会奨励賞の表彰

第 54 回全国大会大会奨励賞は、来る 9 月 24 日～26 日に福岡工業大学で開催される第 55 回全国大会の会期初日表彰式の席上、会長から下記の 10 名（会員）に授与されます。

本賞は去る 3 月開催の第 54 回全国大会（於：千葉工大）での発表論文を対象に、第 54 回全国大会大会優秀賞・大会奨励賞選定委員会（委員長：増永良文）において表彰規程に基づき、総発表件数 945 件中推薦のあった 62 名の候補者から 30 名を選び、さらに慎重かつ厳正な審議の結果、10 名が受賞候補者として推薦され、第 422 回理事会（平成 9 年 7 月）の承認を得て決定されたものです。

オブジェクト指向における変更履歴を用いた新規クラスの自動生成（1 分冊 289P）

丸山 勝久君

1967 年生。1991 年早大理工学部電気工学科卒業。1993 年同大学院理工学研究科修士課程修了。同年日本電信電話（株）入社。現在、NTT ソフトウェア研究所広域コンピューティング研究部に所属。ソフトウェア再利用、プログラム変更支援、プログラム自動合成、プログラム解析技術の研究に従事。電子情報通信学会、日本ソフトウェア科学会、IEEE-CS、ACM 各会員。

2-混合ガウス分布モデルに基づく動的な二値化法（2 分冊 403P）

中村 英司君

1974 年生。1997 年東邦大理工学部情報科学科卒業。同年同大学院修士課程に進学し、現在に至る。統計学的な画像処理、パタン認識、フラクタルモデルによる画像符号化を研究中。その他、各種応用数学、パソコン技術、ゲームソフトに興味を持つ。

情報フィルタリングシステム NEAT の開発（3 分冊 299P）

梶浦 正浩君

1966 年生。1989 年慶大理工学部電気工学科卒業。1994 年同大学院計算機科学専攻後期博士課程単位取得退学。同年（株）東芝入社。現在、研究開発センター情報・通信システム研究所に所属。情報フィルタリング、エレクトリックコマースなどの研究および開発に従事。

幾何学的拘束を考慮した動画像追跡（2 分冊 407P）

八木下勝利君

1975 年生。1997 年新潟大工学部情報工学科卒業。現在、同大学院自然科学研究科博士前期課程在学中。コンピュータビジョンに関する研究に従事。

エージェントによる電子メール業務支援方式（4 分冊 227P）

小山 知也君

1970 年生。平成 5 年東北大工学部電気情報系卒業。平成 7 年同大学院情報科学研究科情報基礎科学専攻修士課程修了。同年日本電気（株）入社。現在、同社 C&C メディア研究所に勤務。エージェント指向ソフトウェアの研究に従事。

描画の時間的性質に基づく手書き線画の分割（2 分冊 199P）

八木 啓介君

平成 3 年京大工学部情報工学科卒業。平成 6 年北陸先端大情報科学研究科情報処理学専攻修了。平成 9 年京大大学院工学研究科情報工学専攻博士後期課程研究指導認定退学。同年同大総合情報メディアセンター助手。画像処理、人工知能関係の研究に従事。最近、描画過程の解析に基づくスケッチ習熟支援、社会的決定理論のマルチエージェントへの応用に興味をもつ。人工知能学会、日本ソフトウェア科学会各会員。

やわらかいビデオ会議システムにおけるエージェント組織再構成による動的 QoS 制御（3 分冊 493P）

菅沼 拓夫君

1966 年生。1997 年千葉工大大学院博士後期課程情報工学専攻修了。現在東北大助手（電気通信研究所）、工学博士。やわらかいネットワーク、エージェント指向コンピューティング、知識型設計方法論に興味を持つ。

多面体を用いた濃度関数モデルによる形状モデラ (4 分冊 69P)

助台 良之君

1972 年生。1995 年大阪工大電子工学科卒業。1997 年同大学博士前期課程電気工学専攻修了。同年 (株) スリーディー入社。現在、同社ブロードキャスティングシステム部において気象用 3 次元可視化システム、バーチャルリアリティーシステムに関する研究開発に従事。

視覚障害者のための WWW ブラウズ援助プログラム (4 分冊 127P)

大鐘 俊也君

1972 年生。1995 年産能大経営情報学部情報学科卒業。1997 年同大学院経営情報学研究科修士課程修了。現在、日本アイ・ピー・エム (株) 社会貢献技術支援スタッフ (臨時雇用) 障害者を支援するコンピュータシステムに興味をもつ。

擬人化キャラクタインタフェース構築支援—キャラクタコンポーザの開発— (4 分冊 87P)

河野 泉君

1966 年生。1989 年阪大基礎工学部生物工学科卒業。1991 年同大学院基礎工学研究科修士課程修了。同年日本電気 (株) 入社。現在ヒューマンメディア研究所に勤務。擬人化インタフェース、アニメーション作成ツールの研究に従事。日本デザイン学会会員。